

津山圏域第2種免許取得支援補助金 交付申請書

津山圏域公共交通連絡協

申請者は企業(旅客自動車運送事業者)です。
免許取得者個人による、申請はできません。

住所又は所在地 岡山県 ○○市 △△ 123番地

氏名又は団体名 ○○○○タクシー株式会社

代表者氏名 代表者 ◇◇ ◇◇

津山圏域第二種免許

企業で負担した免許取得費用の1/2(女性は3/4)の額(男性20万円、女性30万円上限)を記載してください。
※千円未満は切り捨て

つき、次のとおり申請します。

申請年度	交付申請額	200,000 円
------	-------	-----------

※ 交付申請額は補助対象経費の1/2かつ上限20万円
ただし、免許取得者が女性の場合は3/4がつ上限30万円

以下事務局記入欄

受付印

No.

		チェック
添付資料	1 津山圏域を構成する自治体の市税又は町税の完納証明書	<input type="checkbox"/>
	2 企業概要書(様式第2号)	<input type="checkbox"/>
	3 旅客自動車運送事業者であることが確認できるものの写し	<input type="checkbox"/>
	4 従業員数を証明する書類の写し	<input type="checkbox"/>
	5 実績報告書	<input type="checkbox"/>
	6 運転免許証の写し	<input type="checkbox"/>
	7 自動車教習所への支払いが証明できる書類の写し	<input type="checkbox"/>
	8 従業員等を経由して支払う場合には、その経費を負担したことが証明できる写し	<input type="checkbox"/>
	9 誓約書	<input type="checkbox"/>

(様式第2号)

様式第2号 企業概要書 記入例

令和3年 10月 10日

住所又は所在地 岡山県〇〇市△△123番地

氏名又は団体名 ○〇〇〇タクシー株式会社

代表者氏名 代表者 ◇◇ ◇◇

事業所(本社)もしくは営業所が津山圏域に所在していることが申請条件です。

企業概要書

従業員(雇用者数)がわかる資料(雇用台帳、健康保険・厚生年金保険適用事業所関係事項確認(申請)書など)の写しをこの様式に必ず添付してください

事業所名称 (本社)	○〇〇〇タクシー株式会社		
事業所所在地 (本社)	〒〇〇 - 〇〇〇〇 岡山県〇〇市△△123番地		
資本金又は出資金の額	2000 千円	総従業員数	100 人
電話番号 (本社)	(△△△)△△△-△△△△	FAX番号 (本社)	(△△△)△△△-△△△△

営業所等名称	○〇〇〇タクシー株式会社 津山営業所		
営業所等所在地	〒□□□ - ■■■■ 岡山県津山市山北〇〇〇番地		
営業所等の責任者	営業所長 ▽▽ ▽▽	営業所の従業員数	20 人
電話番号	(0868)◆◆-■■■■	FAX番号	(0868)◆◆-■■■■

業種	一般乗合旅客自動車運送、一般貸切旅客自動車運送事業、
事業内容	路線バス、貸切バス、タクシー事業を、岡山県内において実施している。路線バスについては、津山圏域1市5町内を運行している。また、タクシー事業も津山営業所にて実施。
備考	平成〇〇年より、「従業員免許取得支援 奨励金」の制度を、社内において実施し、運転手確保に尽力している。

※ パンフレット等がある場合は添付してください。

以下事務局記入欄

No.		備考	
-----	--	----	--

実績報告書

「取得した免許の種類」と「免許取得日(免許証に記載された日付)」を記入してください。

住所又は所在地 岡山県〇〇市 △△ 123番地

氏名又は団体名 〇〇〇〇タクシー株式会社

代表者氏名 代表者 ◇◇ ◇◇

(1) 申請にかかる運転免許について

運転免許種別	大型第2種免許
取得年月日	令和3年 5月 2日

免許取得による対象(雇用対象の方)について記載してください。

(2) 第二種免許取得者について

取得者の氏名	〇〇 〇〇	取得時の年齢	35 歳
免許取得の理由	タクシー乗務業務のため	性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女
勤務先(予定)	〇〇〇〇タクシー株式会社 津山営業所		

(3) 負担内容について

自動車教習所名	■■■自動車教習所		
	令和3年 4月 5日	卒業	令和3年4月20日
(補助対象経費)	420,000 円		
負担方法 (いずれかに○)	<input checked="" type="radio"/> 1 教習所へ直接支払い <input type="radio"/> 2 その他 []		

合宿など、免許取得以外の経費(宿泊費、食費等)を含む場合は、その経費を除いた額が補助対象経費となります。また、金額の根拠となる内訳資料が必要となります。

教習所に直接企業から、支払をしている場合は「1 教習所へ直接」に○してください。教習所でなく、直接事業者から免許取得者へ支払をした場合などは、「2 その他」へ○をして、その内容を記入してください。

下事務局記入欄

性別	補助率	補助金交付申請額 (1,000円未満切り捨て)
女	1/2・3/4	円

様式第5号 請求書 記入例

令和4年 10月 23日

津山圏域第2種免許取得支援補助金 請求書

津山圏域公共交通連絡協議 代表幹事 様

住所又は所在地 岡山県〇〇市△△123番地

氏名又は団体名 〇〇〇〇タクシー株式会社

代表者氏名 代表者 ◆◆◆◆ 印

年 月 日付、「津山圏域第2種免許取得支援補助金 交付決定通知」に基づき、添付書類とともに、請求します。

「交付決定通知」に記載された「No.」「請求額」「第二種免許取得者氏名」を記載してください。

No.	123456
請求額	200,000 円
第二種	〇〇 〇〇

対象となる2種免許取得者を申請日以降1年間以上継続雇用していることがわかるものを添付してください。

交付申請から1年以上免許取得者を雇用していることが証明できるもの。

雇用台帳の写し

振込先口座の内容を記入してください。口座番号は右詰めで記入してください。

【振込先口座】

金融機関	■■■	銀行・金庫 組合・農協	津山支	店 所						
口座種別	1 普通・総合 2 当座 3 その他	口座番号	0	1	2	3	4	5	6	
口座名義 (カタカナで記入)	マルマルマルマル タクシーカブシキカイシャ ダイヒョウシャ シカクシカクシカクシカク									